



平成27年7月31日

各 位

会社名 株式会社物語コーポレーション
代表者名 代表取締役社長・COO 加治 幸夫
(コード：3097 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員・CFO
財務・成長戦略担当 副社長 高津 徹也
(電話番号 0532-63-8001)

特別損失（連結・個別）の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成27年6月期（平成26年7月1日～平成27年6月30日）において、下記のとおり特別損失を計上いたしますのでお知らせいたします。また、直近の業績動向を踏まえ、平成26年11月4日に公表した通期業績予想（連結・個別）を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上（連結・個別）およびその内容

(1) 当社の連結子会社（物語（上海）企業管理有限公司）での減損損失の計上（連結）

当社の孫会社である物語（上海）企業管理有限公司におきまして、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、収益性の低下により固定資産の減損対象となった1店舗について減損損失を特別損失に計上いたします。

(連結) 減損損失 65百万円

(2) 当社の連結子会社（物語（上海）企業管理有限公司）に対する貸倒引当金の計上（個別）

当社の孫会社である物語（上海）企業管理有限公司における減損損失計上と業績不振による財政状態の悪化に伴い、同社に対する貸付金に対して、個別財務諸表において関係会社貸倒引当金繰入額として特別損失に計上いたします。なお、今後につきましては、既に収益性の改善に向けた商品・メニューの見直しや店舗・本社の人員削減ならびに、既存店業態改善プランの作成に着手しており、早期に収益立て直しを図る所存であります。

また、関係会社貸倒引当金繰入額は、連結上は相殺消去されるため、連結業績への影響はありません。

(個別) 関係会社貸倒引当金繰入額 68百万円

(3) 当社の連結子会社（物語香港有限公司）に対する出資金評価損等の計上（個別）

当社の孫会社である物語（上海）企業管理有限公司の業績不振により、当社の子会社である物語香港有限公司におきましても出資金の回収が今後5年間は見込めないことから、同社に対する関係会社出資金の評価損を当社の個別財務諸表に特別損失として計上するとともに、同社に対する貸付金についても回収可能性を勘案し、当社の個別財務諸表に貸倒引当金繰入額として特別損失に計上いたします。

なお、関係会社出資金評価損及び関係会社貸倒引当金繰入額は、連結上は相殺消去されるため、連結業績への影響はありません。

(個別) 関係会社出資金評価損 276百万円

関係会社貸倒引当金繰入額 269百万円

2. 業績予想数値の修正

(1) 平成27年6月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(連結)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	32,675	2,350	2,500	1,386	231.63
今回修正予想 (B)	33,432	1,959	2,407	1,257	209.85
増減額 (B - A)	757	△390	△92	△128	
増減率 (%)	2.3	△16.6	△3.7	△9.2	

(注) 当連結会計年度から連結決算を行っておりますので、前期実績は記載しておりません。

(ご参考) 平成27年6月期 通期個別業績予想数値の修正 (平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(個別)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	32,675	2,350	2,500	1,386	231.63
今回修正予想 (B)	32,720	2,247	2,663	964	161.03
増減額 (B - A)	45	△102	163	△421	
増減率 (%)	0.1	△4.3	6.5	△30.4	
(ご参考) 前期実績 (平成26年6月期)	26,846	2,011	2,099	1,189	215.29

(2) 修正の理由

①連結業績

平成27年6月期通期連結業績予想につきましては、売上高は国内の既存店売上高が好調に推移し、概ね計画どおりの見通しであります。

しかしながら、営業利益、経常利益につきましては、海外の連結子会社における業績不振、国内における新規店舗の出店の遅れに伴う計画差異の発生ならびに開業経費の増加等の影響により、計画を下回る見通しであります。また、「1. 特別損失の計上 (連結・個別) およびその内容」に記載の通り、中国の連結子会社の減損損失が特別損失に計上されるため、当期純利益は計画を下回る見通しであります。

②個別業績

平成27年6月期通期個別業績予想につきましては、「①連結業績」に記載の理由と同様であります。

(注) 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上